

私たちの歴史は
境界線を取り除く歴史でした。
境界線と理解する歴史でした。
境界線を受け入れる歴史を
作る事が、私たちのこれからの
歴史です。

白井晃



© 二石 友希

白井 晃 (しらい あきら)

KAAT神奈川芸術劇場 芸術監督

演出家、俳優。1957年、京都府生まれ。2002年まで「遊●機械/全自動シアター」主宰。現在は演出家としてストレートプレイからミュージカル、オペラまで数多くの作品を手掛ける。俳優としても舞台・映像で活躍中。近年の演出作品に『銀河鉄道の夜 2020』(20)、『アルトゥロ・ウイの興隆』(20)、『恐るべき子供たち』(19)、『華氏451度』(18)など。読売演劇大賞優秀演出家賞、『偶然の音楽』にて湯浅芳子賞(脚本部門)、まつもと市民オペラ『魔笛』にて佐川吉男音楽賞、『バリーターク』にて小田島雄志・翻訳戯曲賞などの受賞歴がある。2014年、KAAT神奈川芸術劇場芸術参与に就任、16年、同芸術監督に就任。

令和2年12月作成